

平成27年 第8回

# 戸田市教育委員会定例会

平成27年8月19日(水) 午前9時30分

戸田市役所3階教育委員室

戸田市教育委員会

# 第8回教育委員会（定例会）次第

## 1. 開会

## 2. 前回の会議録の承認

## 3. 教育委員提案について 別添 資料No.1のとおり

## 4. 報告事項 別添 資料No.2のとおり

## 5. 議事

ページ

### (1) 議案

- 議案第34号 平成27年度一般会計教育委員会関係9月補正予算（案）について…………… 1
- 議案第35号 平成27年度海外留学奨学事業特別会計9月補正予算（案）について…………… 4
- 議案第36号 戸田市立図書館・郷土博物館協議会委員の委嘱について（案）…………… 5
- 議案第37号 全国及び県学力・学習状況調査の結果の公表の方向性について…………… 6
- 議案第38号 平成28年度使用中学校用教科用図書採択替えについて（案）……………当日配付

## 6. その他

### (1) 次回の教育委員会の日程（案）

平成27年9月24日（木）午前9時30分～

### (2) その他

## 7. 閉 会

## 平成27年度 一般会計 教育委員会関係 9月補正予算(案)

(歳入)

(単位:千円)

款・項・目・節	補正前の額 (節)	補正額 (節)	計 (節)	説 明	細 節 : ○ 細々節 : ・
14国庫支出金 02国庫補助金 05教育費国庫補助金 <b>03中学校補助金</b> (指導課)	0	2,421	2,421	○インクルーシブ教育システム構築モデル事業 【補正理由】 国委託金の交付決定に伴う補正	2,421
15県支出金 03委託金 04教育費委託金 <b>01教育総務費委託金</b> (指導課)	60	862	922	○英語教育強化推進事業 【補正理由】 県委託金の交付決定に伴う補正  ○いじめ対策等生徒指導推進事業 【補正理由】 県委託金の交付決定に伴う補正	200  662
20諸収入 07雑入 04雑入 <b>02雑入</b> (指導課)	766	250	1,016	○笹目中学校地域に応じた学力向上推進事業資料頒布代 【補正理由】 有償頒布資料に伴う補正	250

平成27年度 一般会計 教育委員会関係 9月補正予算(案)

(歳出)

(単位：千円)

款・項・目・大事業・中事業	補正前の額 (中事業)	補正額 (中事業)	計 (中事業)	説明	節 : 節 細節 : ○ 細々節 : ・
10教育費 01教育総務費 02事務局費 02教育委員会事務局費 <b>01教育委員会事務局費</b> (教育総務課)	7,088	50,000	57,088	節28繰出金 ○01他会計繰出金 ・01海外留学奨学事業特別会計繰出金  【補正理由】 寄附金を一般会計から海外留学奨学事業特別会計に繰り出すことによる補正	50,000 50,000 50,000
10教育費 01教育総務費 03教育指導費 01学校教育指導事業 <b>01学校教育指導事業</b> (指導課)	92,949	409	93,358	節08報償費 ○02謝礼 節11需用費 ○03食糧費 ○04印刷製本費  【補正理由】 有償頒布資料及び青山学院大学講師謝礼に伴う補正	50 50 359 11 348
10教育費 01教育総務費 05教育センター費 03研究・研修事業 <b>01研究・研修事業</b> (指導課)	9,577	3,283	12,860	節08報償費 ○01講師謝礼 ○02謝礼 節09旅費 ○02普通旅費 節11需用費 ○01消耗品費 ○03食糧費 ○04印刷製本費 節12役務費 ○01通信運搬費 節14使用料及び賃借料 ○02賃借料 節18備品購入費 ○03備品  【補正理由】 国・県委託金の交付決定に伴う補正	790 120 670 9 9 741 255 14 472 20 20 778 778 945 945

平成27年度 一般会計 教育委員会関係 9月補正予算(案)

(歳出)

(単位：千円)

款・項・目・大事業・中事業	補正前の額 (中事業)	補正額 (中事業)	計 (中事業)	説 明	節 : 節 細節 : ○ 細々節 : ・
10教育費 02小学校費 01学校管理費 03小学校施設管理費 <b>01小学校施設管理費</b> (教育総務課)	451,506	6,137	457,643	節13委託料 ・23教室用パソコンシステム構築業務  【補正理由】平成21年度導入の教室用パソコンの更新・機器の更改に伴う補正	6,137 6,137
10教育費 03中学校費 01学校管理費 03中学校施設管理費 <b>01中学校施設管理費</b> (教育総務課)	205,033	2,933	207,966	節13委託料 ・19教室用パソコンシステム構築業務  【補正理由】平成21年度導入の教室用パソコンの更新・機器の更改に伴う補正	2,933 2,933

## 平成27年度 海外留学奨学事業特別会計 9月補正予算(案)

(歳入)

(単位:千円)

款・項・目・節	補正前の額 (節)	補正額 (節)	計 (節)	説 明	細 節 : ○ 細々節 : ・
02繰入金 02一般会計繰入金 01一般会計繰入金 <b>01一般会計繰入金</b> (教育総務課)	9,630	50,000	59,630	○01一般会計繰入金  【補正理由】 寄附金を受けたことによる一般会計繰入金の増額補正	50,000

(歳出)

(単位:千円)

款・項・目・大事業・中事業	補正前の額 (中事業)	補正額 (中事業)	計 (中事業)	説 明	節 : 節 細節 : ○ 細々節 : ・
01事業費 01事業費 01事業費 01海外留学奨学資金事業 <b>01海外留学奨学資金事業</b> (教育総務課)	9,711	50,000	59,711	節25積立金 ○02その他の基金積立金 ・01海外留学奨学基金積立金  【補正理由】 寄附金を海外留学奨学基金に積み立てることによる補正	50,000 50,000 50,000

## 全国学力・学習状況調査 及び 埼玉県学力・学習状況調査に係る戸田市の結果の公表について

<記号の読み方>

国—全国学力・学習状況調査 県—埼玉県学力・学習状況調査 市—戸田市実施調査 を指す

### 1 市教委が本市の結果の概要を公表することについて

国 現在、戸田市立教育センターHPで本市小・中学校（小6・中3）の結果の概要を公表している。

国 本年度も、これまでと同様に本市の結果の概要をHPで公表する。

県 埼玉県学力・学習状況調査についても、同様とする。

国 県 課題を明確にし、改善方法を示すために「平成27年度 戸田市学力向上プラン」を策定する（戸田市立教育センターHPで公表する）。

今年度の新たな項目1 知のリソース活用（CoREF・各種教育機関・ベネッセ等）

～TKS協調学習推進プラン・市センター研究員

今年度の新たな項目2 産学官民の教育力の活用

### 2 市教委が学校毎の結果を公表することについて

国 県 数値の公表はしない。

国 県 市 各校の課題及び改善策（取組）が分かるように、各校における「〇〇学校 学力向上プラン（数値なし）」を戸田市立教育センターHPで公表する。

9月中に各学校で「〇〇学校 学力向上プラン（数値なし）」を作成する。

また、各校の学力向上資料をエデュネットとだ（教員用サイト）で示す。

### 3 学校が結果を公表することについて

国 県 これまでどおり、学校においては自校の結果について、それぞれの判断において公表することは可能である。

国 県 公表する際は、次の点に留意する。

①単に平均正答数や平均正答率などの数値のみの公表は行わず、調査結果について分析を行い、その分析結果を併せて公表する。さらに、調査結果の分析を踏まえた今後の改善方策も速やかに示す。

②質問紙調査をもとに家庭への啓発を行う。

③公表の仕方については、学校だよりやホームページ等で示す。

平成28年度使用中学校用教科用図書採択替えについて(案)

No.1

平成28年度使用中学校用教科用図書採択と理由

種 目	発行者	選定理由
国 語	光村図書出版	冒頭に、「学習の見通しをもとう」が設定されており、生徒が見通しをもったり、既習事項の確認をしたりすることができる。また、学習したことを、他教科等や日常生活、社会生活に生かすことができるように工夫されている。さらに、道徳教育との連携や、人権教育に対する配慮もされている。
書 写	光村図書出版	小学校で学習した書写の基礎的・基本的学習内容を「基礎編」、中学校書写の内容を「学習編」とし、小・中学校の系統性を意識した構成になっている。また、身に付けた書写の力を目的や必要に応じて活用できるように「資料編」が設定され、日常生活での実践を意識した構成になっている。
社会(地理的分野)	東京書籍	単元のはじめに「導入資料」を掲載し、日本や世界の様々な地理的事象について生徒が関心をもって、学習に取り組めるように工夫されている。また、問題解決的な学習を進める中で、地図を読むといった基本的な技能や思考力・判断力・表現力を高めることができるように工夫されている。
社会(歴史的分野)	東京書籍	見返しや各単元の導入に、学習内容に関連する写真が豊富に掲載され、生徒の関心や意欲を高めることができるように工夫されている。また、各章のはじめに小学校で学習した内容を表した年表を人物等のイラストとともに掲載され、小学校からの系統性を意識した構成になっている。
社会(公民的分野)	東京書籍	章のはじめに、小学校での既習事項の語句がまとめて掲載されており、小学校からの系統性を意識した構成になっている。また、資料やコラムのページが多く設定されており、実際の社会と学習内容を結び付けて考えることができるように配慮されている。
地 図	帝国書院	地域の特色を具体的に読み取ることができるよう、「一般図」「概観図」「資料図」という配列の構成になっているとともに、鳥瞰表現を多く使用し、地形などがとらえやすくなるように工夫されている。また、「やってみよう」が随所に設定され、生徒が主体的に学習できるように工夫されている。
数 学	東京書籍	小学校と中学校の学習内容の系統性を踏まえ、基礎的・基本的な知識や技能等が確実に習得できるような内容構成になっている。また、全ての節の導入に「数学的活動Q」を設定し、生徒の主体的な学習をとおして思考力や表現力を養うことができるように工夫されている。
理 科	大日本図書	教科書のはじめから順に進められる単元配列になっており、観察・実験のしやすい時期や生徒の発達の段階を考慮した構成になっている。また、単元のはじめに小学校の既習内容を想起させる記述があり、小学校からの系統性を重視した構成になっている。



種 目	発行者	選定理由
音楽（一般）	教育芸術社	歌唱教材、鑑賞教材、創作の学習がバランスよく配列されているとともに、系統的に内容が構成されている。また、「My Melody」において、日本の民謡について学習したことをもとに日本の音階を使って旋律づくりにつなげるなど、表現と鑑賞の関連を重視した構成になっている。
音楽（器楽合奏）	教育芸術社	各楽器がバランスよく取り上げられているとともに、教材として十分な楽曲が掲載されている。また、5種類の和楽器を取り上げるにより、我が国の伝統音楽に重点をおいた構成になっている。さらに、挿絵や写真を十分に活用し、視覚的にも理解しやすいように工夫されている。
美 術	開隆堂出版	アクティブ・ラーニングに関連する「グループで意見を出し合い、発想を広げ、課題に迫る学習」が位置付けられている。また、学習目標や学習の具体的な方法、培うべき資質や能力、学習の振り返りが整理されており、学習全体をとおして美術科の目標が実現できるように工夫されている。
保健体育	学研教育みらい	「学習の目標」「キーワード」が明示されており、学習の見通しや振り返りがしやすいように工夫されている。また、章末にまとめを設定し、基礎的・基本的な知識の習得を図ることができるように工夫されている。さらに、写真やイラストがバランスよく掲載されている。
技術・家庭 (技術分野)	開隆堂出版	今日的な課題である安全教育や環境教育、伝統文化、科学的視点、情報モラルなどを随所に取り上げ、生徒が実践的に学習できるように工夫されている。また、学習の流れや図・イラスト・写真を活用して生徒が主体的に学習に取り組むことができるように配慮されている。
技術・家庭 (家庭分野)	開隆堂出版	各内容が、「導入」「基礎学習」「展開」「まとめ・評価」の順で構成され、問題解決的な学習を系統的に進められるように工夫されている。また、学習したことを生かして、よりよく生活するための具体的な手立てを「発展」「探究」と示し、日常生活の中で実践できるように工夫されている。
英 語	開隆堂出版	各セクションの終わりや、2～3 Program ごとに英語で自己表現をする学習を設定し、知識・技能の習得を図ることができるように工夫されている。また、第1学年から第2学年まで小学校の復習を取り上げ、小学校との接続を意識した構成になっている。

# 教育委員提案について

平成27年第8回教育委員会(定例会)

平成27年8月19日(水)

戸田市役所3階 教育委員室

# 1. 教育委員提案について

ページ

- ① 県学力・学習状況調査の結果について…………… 1  
(指導課)
- ② ICTの活用状況について…………… 1 2  
(教育総務課・指導課)

小学校4～6年生、中学校1～3年生の  
全教科で埼玉県平均を大きく越えました！

平成27年度 埼玉県学力・学習状況調査の結果を公表します

戸田市教育委員会指導課

＜平成27年度 埼玉県学力・学習状況調査 結果一覧＞

	小学校4年生		小学校5年生		小学校6年生		中学校1年生		中学校2年生		中学校3年生	
	埼玉県	戸田市	埼玉県	戸田市	埼玉県	戸田市	埼玉県	戸田市	埼玉県	戸田市	埼玉県	戸田市
国語	62.0	64.0	72.8	76.0	69.0	71.7	70.6	72.5	66.5	69.7	63.9	65.5
算数・数学	67.2	69.5	66.5	70.1	59.3	62.3	58.1	61.0	49.5	53.7	47.1	49.9
英語									70.1	74.0	66.0	69.1

(平均正答率 単位 %)



戸田市の子供たちは着実に力をつけています！

平成25年度 小学校5年生

	埼玉県	戸田市	県との差
国語	73.9	75.9	2.0
算数	70.3	71.5	1.2

同学年では…



平成27年度 小学校5年生

	埼玉県	戸田市	県との差
国語	72.8	76.0	3.2
算数	66.5	70.1	3.6

1.2ポイントUP

2.4ポイントUP



2年後には…

平成27年度 中学校1年生

	埼玉県	戸田市	県との差
国語	70.6	72.5	1.9
数学	58.1	61.0	2.9

1.7ポイントUP

直近のデータ（平成25年度 小5・中2のみの調査）と比較すると、今年度はほとんどの面で躍進したことがわかります。これは、

各小・中学校のこれまでの研究の成果が実を結んだとともに、各校が新たな学力向上のアクションを起こし、伸びが見られた。と考えられます。

このように、戸田市の子供たちは着実に力をつけていることがわかります。

平成25年度 中学校2年生

	埼玉県	戸田市	県との差
国語	73.6	73.8	0.2
数学	62.2	60.7	-1.5
英語	69.0	70.1	1.1

同学年では…



平成27年度 中学校2年生

	埼玉県	戸田市	県との差
国語	66.5	69.7	3.2
数学	49.5	53.7	4.2
英語	70.1	74.0	3.9

3.0ポイントUP

5.7ポイントUP

2.8ポイントUP

分析では、小学校5・6年生、中学校1～3年生については、どの教科も全観点で埼玉県平均を上回る結果が見られました。

小学校4年生については、国語の観点別評価「話すこと・聞くこと」と「書くこと」で県平均を下回りました。



◎県内他市町村の結果については、下記のURLを御参照ください。

埼玉県教育委員会HP

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2214/gakutyou/20150709-2.html>

# 平成27年度 埼玉県学力・学習状況調査 市町村別結果一覽

同一校種で1校の市町村については、当該市町村教育委員会と協議の上公表しています。

(単位 %)

市町村	小4国語	小4算数	小5国語	小5算数	小6国語	小6算数	中1国語	中1数学	中2国語	中2数学	中2英語	中3国語	中3数学	中3英語
川口市	63.0	67.1	73.4	66.4	70.3	60.1	70.3	56.1	66.3	48.2	68.7	63.9	47.2	66.3
鴻巣市	61.0	66.9	72.2	64.5	69.0	57.7	72.0	58.2	67.3	49.1	71.4	65.5	49.7	69.8
上尾市	63.4	67.8	74.2	66.7	70.3	60.0	72.0	57.8	68.0	50.2	73.1	65.6	48.4	67.4
草加市	61.1	65.8	72.5	65.1	68.2	57.7	70.1	56.1	66.0	48.2	71.4	63.2	45.8	64.8
蕨市	63.4	67.9	74.2	67.4	72.2	63.3	72.2	60.1	67.5	55.4	70.2	64.3	48.0	66.4
戸田市	64.0	69.5	76.0	70.1	71.7	62.3	72.5	61.0	69.7	53.7	74.0	65.5	49.9	69.1
朝霞市	64.4	69.0	75.6	69.3	71.2	62.0	71.8	60.5	67.4	52.6	73.6	65.6	51.2	68.9
志木市	61.5	67.3	73.1	66.3	70.2	61.4	71.7	60.7	69.0	55.8	75.7	65.1	50.8	69.9
和光市	64.7	70.3	76.5	70.6	70.5	62.2	72.1	60.9	67.3	52.4	73.3	64.9	55.0	74.2
新座市	61.6	67.1	75.2	66.3	70.2	59.6	73.3	58.2	65.8	47.1	69.6	62.7	44.2	64.9
桶川市	63.0	69.2	75.2	66.6	70.9	59.9	72.3	59.7	67.3	48.6	73.1	67.1	50.8	70.8
北本市	62.4	69.8	74.6	69.0	68.5	59.2	71.6	60.0	67.6	51.8	72.2	64.0	46.0	65.4
伊奈町	64.8	67.8	73.1	66.4	71.9	59.5	71.6	60.4	68.8	51.5	73.2	64.6	46.0	64.1
川越市	62.1	67.7	72.8	67.1	68.3	58.8	71.3	58.9	66.9	51.5	70.2	65.1	48.6	66.9
所沢市	64.3	68.7	73.7	69.3	70.1	61.2	72.0	59.2	68.6	52.8	72.6	65.6	49.5	69.5
飯能市	60.8	66.4	72.8	67.3	66.0	56.8	67.9	54.8	65.9	50.3	70.6	62.2	45.9	64.2
東松山市	58.8	64.8	71.9	66.0	67.7	59.5	69.5	59.5	65.8	50.4	69.3	63.0	46.1	67.6
狭山市	60.0	66.3	72.2	67.2	67.3	59.3	70.6	58.7	64.6	49.8	69.8	62.9	47.6	67.9
入間市	58.2	65.0	69.3	65.1	67.2	58.8	69.0	58.1	65.2	48.1	68.2	63.1	47.9	66.3
富士見市	59.8	67.0	72.5	65.9	70.0	59.8	70.8	57.5	67.6	51.6	70.9	63.7	49.3	68.1
坂戸市	62.4	67.7	72.6	65.8	69.7	60.1	72.0	60.2	67.3	51.1	71.2	61.9	44.3	64.8
鶴ヶ島市	61.2	66.5	72.2	66.8	69.3	59.2	71.5	60.0	67.0	52.0	73.6	65.1	48.9	70.2
日高市	58.2	65.2	69.9	64.6	65.1	55.7	68.6	54.6	63.3	45.7	65.8	61.3	43.3	60.8
ふじみ野市	61.4	66.1	74.4	68.6	69.9	62.1	71.8	61.9	67.0	52.3	72.8	65.6	50.5	69.2
三芳町	62.5	67.9	72.5	65.9	69.0	59.0	71.8	59.7	64.7	52.3	70.5	62.6	49.2	64.7
毛呂山町	57.9	65.5	66.8	64.9	64.5	56.6	65.8	53.7	63.4	43.5	64.6	60.6	44.3	61.9
越生町	64.3	69.8	75.8	67.4	67.6	57.7								
滑川町	60.3	68.6	69.0	63.2	65.9	57.8								
嵐山町	52.4	59.5	69.3	64.4	68.5	57.5	65.1	54.6	66.5	53.6	75.3	63.5	47.8	65.1
小川町	57.1	66.6	69.5	63.7	64.9	58.8	68.9	57.9	66.7	52.6	70.5	65.3	47.7	67.9
川島町	57.5	62.2	68.6	64.2	67.5	60.0	69.6	59.1	62.7	47.3	67.0	60.2	37.5	54.1
吉見町	63.0	68.5	70.9	67.9	67.6	59.2								
鳩山町	56.6	64.1	70.1	64.2	65.5	57.0								
ときがわ町	52.4	58.4	67.6	62.6	60.9	52.4	68.8	54.4	68.1	51.0	73.2	62.0	45.5	65.4
東秩父村														
熊谷市	64.7	68.7	73.4	67.5	70.8	60.2	71.9	60.7	67.5	51.9	71.6	65.8	48.7	67.3
秩父市	59.0	68.0	68.8	65.1	65.7	55.9	67.7	54.9	64.4	43.0	64.1	61.9	40.0	58.4
本庄市	59.8	63.3	69.6	63.6	66.6	58.5	67.6	57.2	63.0	46.1	64.0	60.0	42.4	62.3
深谷市	59.0	64.7	71.5	65.7	66.8	56.9	70.0	58.2	66.6	49.8	71.0	64.3	44.2	65.4
横瀬町	60.8	66.0	65.5	61.4	66.0	52.0	70.9	57.0	66.5	54.1	70.7	60.3	46.7	63.6
皆野町	56.0	64.9	68.7	62.0	64.9	57.2	67.1	49.4	68.1	49.9	68.6	61.1	42.7	57.8
長瀬町	58.5	63.9	70.4	63.5	63.2	55.8	67.0	54.5	65.8	50.3	78.3	64.7	45.4	62.6
小鹿野町	51.0	61.9	65.0	61.8	60.4	52.1	68.3	56.7	65.9	49.4	67.5	58.3	43.9	59.7
美里町	57.3	67.2	69.6	64.9	64.1	54.5								
神川町	58.0	66.0	69.9	63.4	66.3	58.2								
上里町	60.0	64.9	67.1	61.5	63.2	55.4	67.9	56.8	63.4	44.6	64.3	62.2	43.1	64.7
寄居町	59.9	68.0	69.5	64.7	65.3	56.5	67.2	55.0	65.1	45.0	68.8	61.6	43.5	61.5
行田市	61.0	64.4	72.2	64.8	67.6	58.2	69.4	60.2	65.2	47.7	67.2	63.6	46.3	67.0
加須市	60.8	64.2	72.1	63.3	65.8	56.1	68.1	56.9	65.4	48.0	66.5	61.3	43.2	59.5
春日部市	63.7	67.9	73.1	66.3	69.1	58.5	69.9	57.1	64.9	45.9	65.0	63.2	44.7	63.7
羽生市	61.1	64.1	69.0	62.9	66.0	57.0	68.4	56.6	60.6	43.8	65.1	58.8	39.2	56.9
越谷市	64.0	68.7	74.1	67.5	70.0	59.6	71.4	58.3	67.6	49.6	72.2	64.4	48.7	66.0
久喜市	64.5	69.0	73.4	67.2	71.3	61.6	71.8	58.6	67.7	48.4	71.8	65.5	48.7	67.5
八潮市	58.5	66.1	69.6	61.7	66.5	56.1	65.5	52.0	63.0	43.5	65.1	59.9	42.0	58.1
三郷市	63.2	68.3	74.0	68.4	69.5	59.2	69.7	57.5	66.0	48.8	67.1	61.7	45.0	63.1
蓮田市	62.3	67.2	74.0	67.7	70.3	61.2	73.3	59.6	69.3	52.0	74.8	65.3	46.3	69.2
幸手市	58.4	64.7	70.3	62.1	66.7	56.8	67.1	52.2	63.7	44.5	60.0	61.9	43.2	57.8
吉川市	62.1	65.7	72.3	65.7	68.0	57.4	69.5	56.9	65.5	45.9	65.6	63.2	46.5	61.4
白岡市	63.4	69.3	73.6	65.5	68.5	59.1	72.4	60.8	69.2	53.3	74.2	64.8	47.6	69.4
宮代町	61.4	69.8	71.4	62.6	67.6	58.0	70.1	58.8	68.5	52.2	70.8	63.1	47.4	67.2
杉戸町	60.8	67.8	71.0	65.0	70.4	59.1	67.8	55.5	63.6	45.0	64.5	63.3	46.0	64.6
松伏町	59.8	66.2	70.7	64.7	63.8	55.0	67.0	54.5	66.3	47.0	63.7	59.4	42.1	55.4
県全体	62.0	67.2	72.8	66.5	69.0	59.3	70.6	58.1	66.5	49.5	70.1	63.9	47.1	66.0

平成27年度 埼玉県学力・学習状況調査の結果の概要について

(1) 国語 (○は良かった点、●は改善点)

ア 小学校第4学年

領域別結果 (正答率 %)

領域	戸田市	埼玉県
話すこと 聞くこと 書くこと	46.1	47.2
読むこと	56.9	53.5
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	70.9	69.1

観点別結果 (正答率 %)

評価の観点	戸田市	埼玉県
国語への関心・意欲・態度		
話す・聞く能力	55.9	56.0
書く能力	26.6	29.6
読む能力	56.9	53.5
言語についての知識・理解・技能	70.9	69.1

○領域別結果においては、「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、観点別結果においては、「読む能力」「言語についての知識・理解・技能」で県の正答率を上回っている。

●観点別結果の「書く能力」において、県の正答率と比べて約3%下回っている。

イ 小学校第5学年

領域別結果 (正答率 %)

領域	戸田市	埼玉県
話すこと 聞くこと 書くこと	69.7	68.6
読むこと	77.1	73.7
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	76.6	73.1

観点別結果 (正答率 %)

評価の観点	戸田市	埼玉県
国語への関心・意欲・態度		
話す・聞く能力	79.2	78.3
書く能力	50.6	49.1
読む能力	77.1	73.7
言語についての知識・理解・技能	76.6	73.1

○領域別、観点別結果のいずれにおいても、すべて県の正答率を上回っており、領域別結果の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、観点別結果の「言語についての知識・理解・技能」で、県の正答率を3.5%上回っている。

●観点別結果の「書く能力」においては、県の正答率とほぼ同じである。

## ウ 小学校第6学年

領域別結果（正答率 %）

領域	戸田市	埼玉県
話すこと 聞くこと 書くこと	68.7	63.8
読むこと	76.5	73.9
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	69.7	67.2

観点別結果（正答率 %）

評価の観点	戸田市	埼玉県
国語への関心・意欲・態度		
話す・聞く能力	78.7	75.6
書く能力	48.9	40.2
読む能力	76.5	73.9
言語についての知識・理解・技能	69.7	67.2

○領域別、観点別結果のいずれにおいても、すべて県の正答率を上回っており、領域別結果の「話すこと・聞くこと・書くこと」において、県の正答率を5%近く上回っている。

## エ 中学校第1学年

領域別結果（正答率 %）

領域	戸田市	埼玉県
話すこと 聞くこと 書くこと	73.6	69.6
読むこと	75.6	74.1
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	70.6	69.0

観点別結果（正答率 %）

評価の観点	戸田市	埼玉県
国語への関心・意欲・態度		
話す・聞く能力	80.5	77.6
書く能力	59.8	53.6
読む能力	75.6	74.1
言語についての知識・理解・技能	70.6	69.0

○領域別、観点別結果のいずれにおいても、すべて県の正答率を上回っている。

## オ 中学校第2学年

領域別結果（正答率 %）

領域	戸田市	埼玉県
話すこと 聞くこと 書くこと	75.2	72.9
読むこと	72.9	70.3
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	67.1	63.4

観点別結果（正答率 %）

評価の観点	戸田市	埼玉県
国語への関心・意欲・態度		
話す・聞く能力	87.3	84.0
書く能力	51.1	50.6
読む能力	72.9	70.3
言語についての知識・理解・技能	67.1	63.4

○領域別、観点別結果のいずれにおいても、すべて県の正答率を上回っており、観点別結果の「話す・聞く能力」において、85%を上回っている。

## カ 中学校第3学年

領域別結果（正答率 %）

領域	戸田市	埼玉県
話すこと 聞くこと 書くこと	67.9	65.6
読むこと	69.2	67.5
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	63.1	61.7

観点別結果（正答率 %）

評価の観点	戸田市	埼玉県
国語への関心・意欲・態度		
話す・聞く能力	65.8	63.8
書く能力	72.0	69.1
読む能力	69.2	67.5
言語についての知識・理解・技能	63.1	61.7

○領域別、観点別結果のいずれにおいても、差はほとんどないが、すべて県の正答率を上回っている。



(2) 算数・数学 (○は良かった点、●は改善点)

ア 小学校第4学年

領域別結果 (正答率 %)

領域	戸田市	埼玉県
数と計算	70.4	68.4
量と測定	66.7	63.9
図形	58.5	55.3
数量関係	80.4	78.2

観点別結果 (正答率 %)

評価の観点	戸田市	埼玉県
算数への関心・意欲・態度		
数学的な考え方	40.4	37.3
数量や図形についての技能	81.0	79.6
数量や図形についての知識・理解	70.6	67.9

○領域別、観点別結果のいずれにおいても、全項目で県の正答率を上回り、観点別結果「数量や図形についての技能」は高い数値を示している。

イ 小学校第5学年

領域別結果 (正答率 %)

領域	戸田市	埼玉県
数と計算	77.0	73.5
量と測定	58.5	53.3
図形	60.9	58.3
数量関係	73.2	69.5

観点別結果 (正答率 %)

評価の観点	戸田市	埼玉県
算数への関心・意欲・態度		
数学的な考え方	45.0	39.8
数量や図形についての技能	77.0	73.4
数量や図形についての知識・理解	70.7	67.3

○領域別、観点別結果のいずれにおいても、全項目で県の正答率を上回っている。

ウ 小学校第6学年

領域別結果 (正答率 %)

領域	戸田市	埼玉県
数と計算	69.6	66.1
量と測定	55.5	52.5
図形	62.3	59.4
数量関係	53.7	51.0

観点別結果 (正答率 %)

評価の観点	戸田市	埼玉県
算数への関心・意欲・態度		
数学的な考え方	37.6	33.8
数量や図形についての技能	71.7	69.0
数量や図形についての知識・理解	62.4	59.2

○領域別、観点別結果のいずれにおいても、全項目で県の正答率を上回っている。

## エ 中学校第1学年

領域別結果（正答率 %）

領域	戸田市	埼玉県
数と計算	66.1	62.4
量と測定	65.1	63.2
図形	52.3	50.8
数量関係	54.9	51.2

観点別結果（正答率 %）

評価の観点	戸田市	埼玉県
算数への関心・意欲・態度		
数学的な考え方	47.3	43.2
数量や図形についての技能	67.3	64.0
数量や図形についての知識・理解	61.4	59.6

○領域別、観点別結果のいずれにおいても、全項目で県の正答率を上回っている。

## オ 中学校第2学年

領域別結果（正答率 %）

領域	戸田市	埼玉県
数と式	63.1	58.1
図形	47.5	45.9
関数	42.8	38.8
資料の活用	28.5	26.1

観点別結果（正答率 %）

評価の観点	戸田市	埼玉県
数学への関心・意欲・態度		
数学的な見方や考え方	23.5	18.9
数学的な技能	53.1	49.3
数量や図形などについての知識・理解	53.3	50.1

○領域別、観点別結果のいずれにおいても、全項目で県の正答率を上回っている。

## カ 中学校第3学年

領域別結果（正答率 %）

領域	戸田市	埼玉県
数と式	60.6	56.6
図形	57.5	55.9
関数	34.1	30.0
資料の活用	34.2	34.4

観点別結果（正答率 %）

評価の観点	戸田市	埼玉県
数学への関心・意欲・態度		
数学的な見方や考え方	25.3	23.9
数学的な技能	52.2	49.2
数量や図形などについての知識・理解	51.8	49.1

○領域別、観点別結果のいずれにおいても、ほとんどが県の正答率を上回っている。

●資料の活用においては0.2%県の平均を下回っている。

(3) 英語 (○は良かった点、●は改善点)

ア 中学校第2学年

領域別結果 (正答率 %)

領域	戸田市	埼玉県
聞くこと	80.2	77.1
話すこと		
読むこと	74.5	70.5
書くこと	63.8	58.9

観点別結果 (正答率 %)

評価の観点	戸田市	埼玉県
コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	90.6	87.1
外国語表現の能力	60.2	49.6
外国語理解の能力	77.8	74.8
言語や文化についての 知識・理解	68.6	63.8

○領域別、観点別結果のいずれにおいても、全項目で県の正答率を上回っている。

イ 中学校第3学年

領域別結果 (正答率 %)

領域	戸田市	埼玉県
聞くこと	74.8	70.5
話すこと		
読むこと	68.8	65.8
書くこと	62.3	60.1

観点別結果 (正答率 %)

評価の観点	戸田市	埼玉県
コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	67.8	62.3
外国語表現の能力	72.7	69.0
外国語理解の能力	64.1	61.9
言語や文化についての 知識・理解	69.3	66.2

○領域別、観点別結果のいずれにおいても、全項目で県の正答率を上回っている。

### (3) 児童生徒質問紙調査

#### ア 小学校第4学年

質問「毎日、朝食を食べますか。」

- 「必ず食べる」と回答した児童の割合は91.2%で県よりも0.6%低い。

質問「毎日、何時ぐらいまでに寝ますか。」

- 「10時までにはねる」（その前も含む）と回答した児童の割合は82.2%で県よりも1.2%低い。

質問「将来の夢や目標を持っていますか。」

- 「持っている」「どちらかといえば、持っている」と回答した児童の割合は92.7%で県よりも0.4%高い。

質問「普段（月～金）、1日あたりどれくらいの時間、携帯電話、スマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。」

- 「2時間以上使用する」（それ以上も含む）児童の割合は9.6%で県よりも0.5%高い。

質問「勉強は好きですか。」

- 「すき」「どちらかといえば、すき」と回答した児童の割合は75.1%で県よりも2.8%低い。

#### イ 小学校第5学年

質問「朝食を食べますか。」

- 「必ず食べる」と回答した児童の割合は90.6%で県よりも1.1%低い。

質問「毎日、何時ぐらいまでに寝ますか。」

- 「10時までにはねる」（その前も含む）と回答した児童の割合は66.8%で県よりも7.2%低い。

質問「将来の夢や目標を持っていますか。」

- 「持っている」「どちらかといえば、持っている」と回答した児童の割合は92.9%で県よりも0.5%低い。

質問「普段（月～金）、1日あたりどれくらいの時間、携帯電話、スマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。」

- 「2時間以上使用する」（それ以上も含む）児童の割合は10.1%で県よりも0.4%高い。

質問「勉強は好きですか。」

- 「すき」「どちらかといえば、すき」と回答した児童の割合は67.8%で県よりも1.7%低い。

## ウ 小学校第6学年

質問「朝食を食べますか。」

- 「必ず食べる」と回答した児童の割合は89.6%で県よりも0.9%低い。

質問「毎日、何時ぐらいまでに寝ますか。」

- 「10時までにはねる」（その前も含む）と回答した児童の割合は51.1%で県よりも8.6%低い。

質問「将来の夢や目標を持っていますか。」

- 「持っている」「どちらかといえば、持っている」と回答した児童の割合は89.1%で県よりも0.8%低い。

質問「普段（月～金）、1日あたりどれくらいの時間、携帯電話、スマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。」

- 「2時間以上使用する」（それ以上も含む）児童の割合は12.2%で県よりも0.9%高い。

質問「勉強は好きですか。」

- 「すき」「どちらかといえば、すき」と回答した児童の割合は54.8%で県よりも7.3%低い。

## エ 中学校第1学年

質問「毎日、朝食を食べますか。」

- 「毎日必ず朝食を食べる」と回答した生徒の割合は、90.7%で、県よりも0.3%高い。

質問「毎日、何時ぐらいまでに寝ますか。」

- 「11時までには寝る」と回答した生徒の割合は、71.4%で、県よりも6%低い。

質問「将来の夢や目標を持っていますか。」

- 「将来の夢や目標を持っている」「どちらかといえば持っている」と回答した生徒の割合は、86.1%で、県よりも3.4%低い。

質問「普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。」

- 「1日2時間以上、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする」と回答した生徒の割合は、21.3%で、県よりも2.3%高い。

質問「勉強は好きですか。」

- 「勉強が好き」「どちらかといえば好き」と回答した生徒の割合は、46.3%で、県よりも7.8%低い。

## オ 中学校第2学年

質問「毎日、朝食を食べますか。」

- 「毎日必ず朝食を食べる」と回答した生徒の割合は、**88.3%**で、**県よりも1.2%高い。**

質問「毎日、何時ぐらいまでに寝ますか。」

- 「11時までに寝る」と回答した生徒の割合は、**42.8%**で、**県よりも7.6%低い。**

質問「将来の夢や目標を持っていますか。」

- 「将来の夢や目標を持っている」「どちらかといえば持っている」と回答した生徒の割合は、**76.4%**で、**県よりも2.2%低い。**

質問「普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。」

- 「1日2時間以上、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする」と回答した生徒の割合は、**31.8%**で、**県よりも2.7%高い。**

質問「勉強は好きですか。」

- 「勉強が好き」「どちらかといえば好き」と回答した生徒の割合は、**27.3%**で、**県よりも4.6%低い。**

## カ 中学校第3学年

質問「毎日、朝食を食べますか。」

- 「毎日必ず朝食を食べる」と回答した生徒の割合は、**83.3%**で、**県よりも1.9%低い。**

質問「毎日、何時ぐらいまでに寝ますか。」

- 「11時までに寝る」と回答した生徒の割合は、**26.7%**で、**県よりも6.3%低い。**

質問「将来の夢や目標を持っていますか。」

- 「将来の夢や目標を持っている」「どちらかといえば持っている」と回答した生徒の割合は、**74.4%**で、**県よりも0.8%低い。**

質問「普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。」

- 「1日2時間以上、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする」と回答した生徒の割合は、**35.4%**で、**県よりも1%高い。**

質問「勉強は好きですか。」

- 「勉強が好き」「どちらかといえば好き」と回答した生徒の割合は、**25.8%**で、**県よりも1.6%低い。**

## 教育委員提案②

### 戸田市 ICT 教育環境について(案)

#### 1. 政府の「第二期教育振興基本計画（平成 25 年 6 月 14 日閣議決定）」に掲げられた目標と戸田市の現状

- ・教育用コンピュータ 1 台当たりの児童生徒数 3.6 人
  - ①コンピュータ教室 40 台【達成】
  - ②各普通教室 1 台、特別教室 6 台【達成】
  - ③設置場所を限定しない可動式コンピュータ 40 台【未実施】
- ・電子黒板・実物投影機の整備（1 学級当たり 1 台）  
【電子黒板:実施<sup>1</sup>／実物投影機:達成】
- ・超高速インターネット接続率及び無線 LAN 整備率 100%  
【超高速インターネット:未実施／無線 LAN 整備率11%未達成】
- ・校務用コンピュータ 教員 1 人 1 台【達成】（672 台）
- ・教育クラウドの導入【導入・研究中】
- ・ICT 支援員・学校 C I O<sup>2</sup>の配置【ICT 支援員：達成／学校 C I O：達成】

#### 2. ICT 教育環境の整備予定

##### ○平成 27 年度

- ・教室用パソコン、ICT 機器（4 年更改） 現行 462 台 >> 更改後 520 台  
平成 28 年 4 月更改、デジタル教科書で利用。各教室 1 台

##### ○平成 28 年度

- ・パソコン教室用パソコン①（戸二・新曽・美谷本・笹目・戸東・戸南小、美笹・新曽中）  
平成 28 年 8 月更改（各校 42 台、デスクトップからタブレットへ）
- ・学校内セキュリティ対策サーバ及びデジタル教科書配信サーバ（中学校 6 校）  
平成 28 年 8 月更改（小学校は平成 28 年 4 月更改、管理強化と効率化）
- ・無線 LAN 環境（8 校）①（戸一・笹東・新北・美女木・芦原小、戸田・戸東・喜沢中）  
平成 28 年 8 月新規導入（タブレットパソコン先行導入校）

##### ○平成 29 年度

- ・校務支援、一斉送信メール、統合管理システム  
平成 29 年 8 月更改（平成 28 年 8 月リース延長）
- ・教職員用パソコン（校務支援を利用） 672 台 >> 780 台  
平成 29 年 8 月更改（平成 28 年 8 月リース延長）
- ・図書室用パソコン 18 台 >> 36 台  
平成 29 年 8 月更改（平成 28 年 8 月リース延長）
- ・無線 LAN 環境（8 校）②（戸二・新曽・美谷本・笹目・戸東・戸南小、美笹・新曽中）  
平成 29 年 8 月新規導入

<sup>1</sup> 教室は 50 インチ TV、パソコン教室はプロジェクター

<sup>2</sup> Chief Information Officer 最高情報責任者。戸田市学校セキュリティポリシーで校長が割り当てられている。

## ○平成31年度

- ・無線LAN環境（喜沢小・笹目中）

平成31年8月更改

## ○平成32年度

- ・パソコン教室用パソコン②（戸一・喜沢・笹東・新北・美女木・芦原小、戸田・戸東・喜沢・笹目中）

平成32年8月（平成30年8月リース延長）更改、各校42台

## ○毎年または順次実施

- ・ICT教育の運用推進

- ・電子教材等、運用に必要なソフトやサービスを順次導入
- ・「ICT支援員」の一層の充実
- ・教科研究など、ICTを利用した研修の機会を充実

- ・戸田市学校情報セキュリティポリシー

平成24年4月1日策定。更なる管理強化を目指す

- ・教育指導情報の機密化

教職員用と児童・生徒用のネットワークを論理的に分離

- ・持ち込みパソコン、不正アクセス対策

機器固有の番号を用いて排除。今後管理強化と効率化を目指す

- ・情報セキュリティ監査

導入当初については全校、その後は年1回、18校中9校を実施。拡大を検討

- ・情報セキュリティ研修

年1回、全校で実施。充実を検討

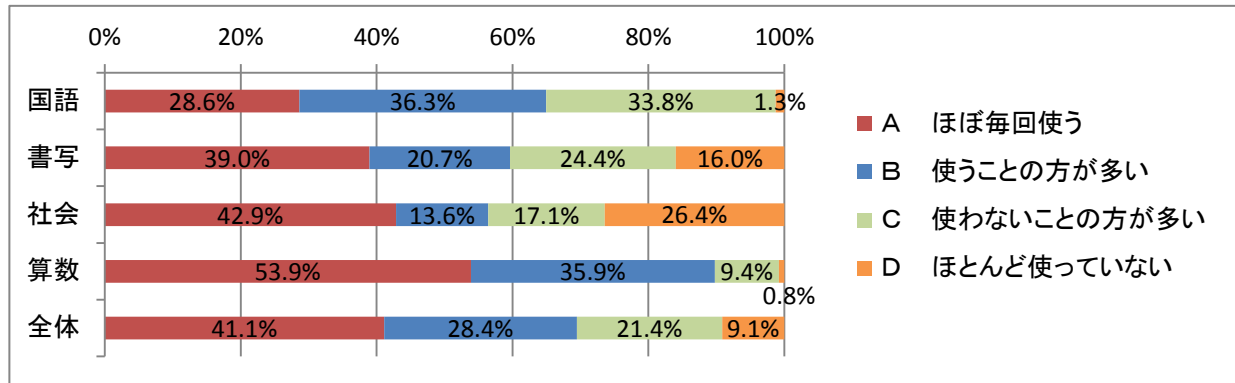


# 平成26年度「指導用デジタル教科書の活用」に関する調査結果

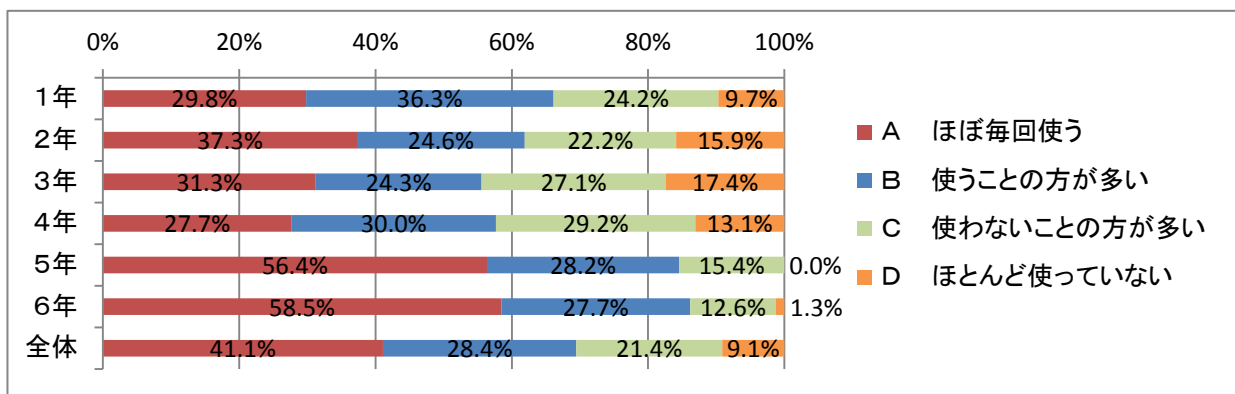
## 【小学校 12校】

○授業の中で、指導用デジタル教科書をどの程度活用していますか。

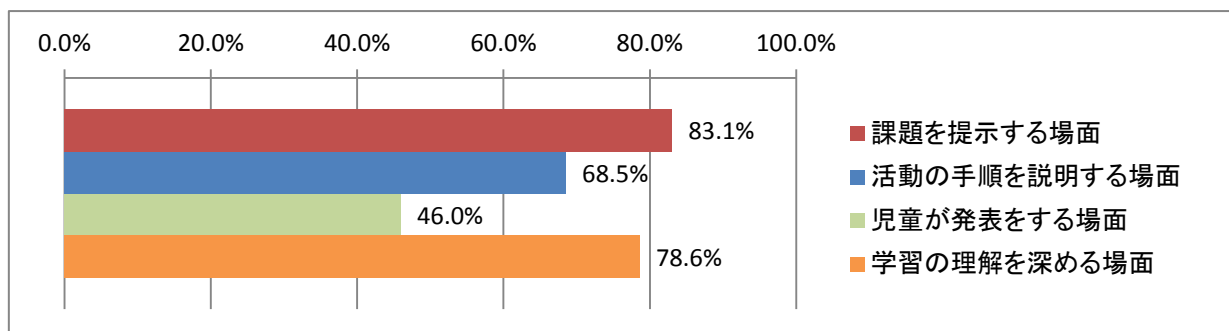
### 教科等別集計



### 学年別集計



○デジタル教科書を授業のどんな場面で活用したことがありますか。

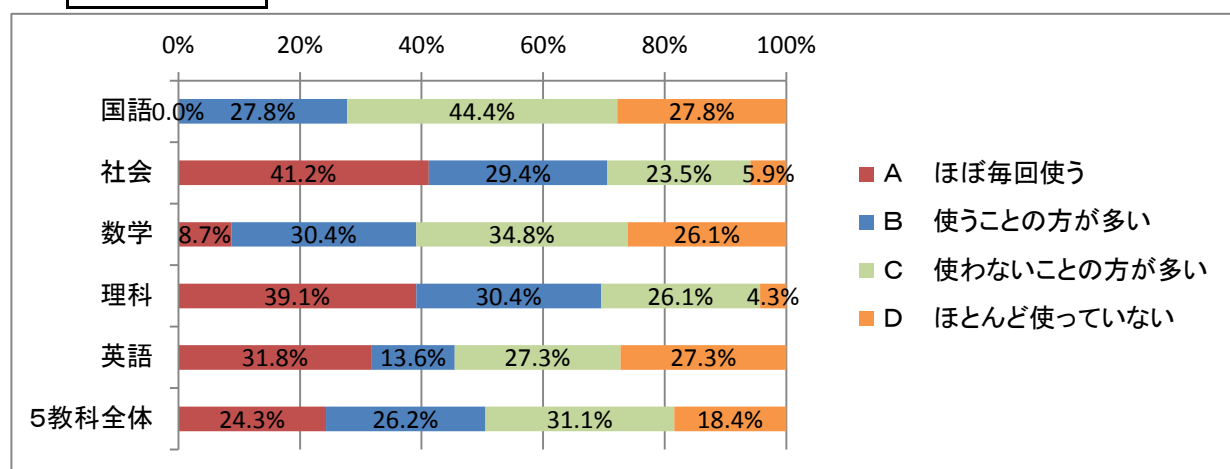


- ・教科等別の全体では、「ほぼ毎回使う」「使うことの方が多い」を合わせた割合が60%を超えている。
- ・算数は、「ほぼ毎回使う」「使うことの方が多い」を合わせた数が90%に近く、よく活用されている。
- ・社会は、他教科に比べ「ほとんど使っていない」の割合が高くなっているが、これは、副読本を使用している学習が中学年では多いので教科書に準拠したデジタル教科書の使用が自ずと少なくなっている実態があるためと考えられる。
- ・高学年での活用率が高く、中学年での活用率が他と比較して低い。
- ・課題を提示する場面や学習の理解を深める場面でのデジタル教科書の活用が多い。
- ・児童生徒が発表する場面でのデジタル教科書の活用は他の場面と比べて少ない。

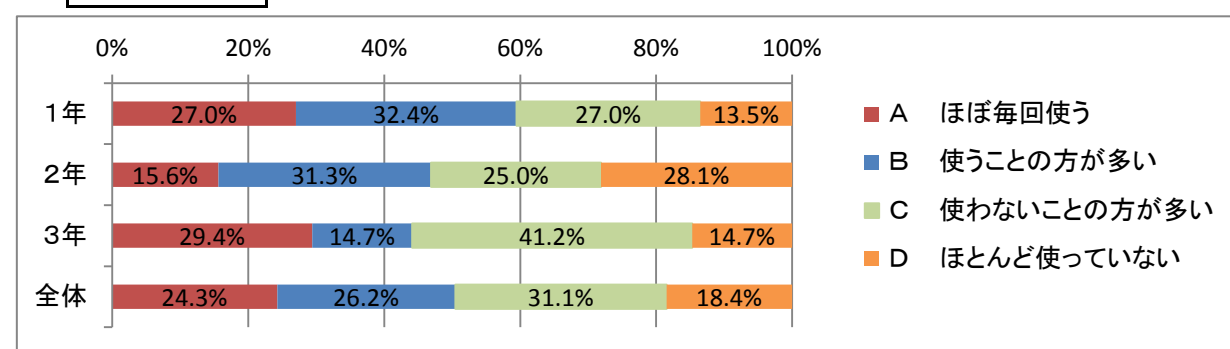
## 【中学校 6校】

○授業の中で、指導用デジタル教科書をどの程度活用していますか。

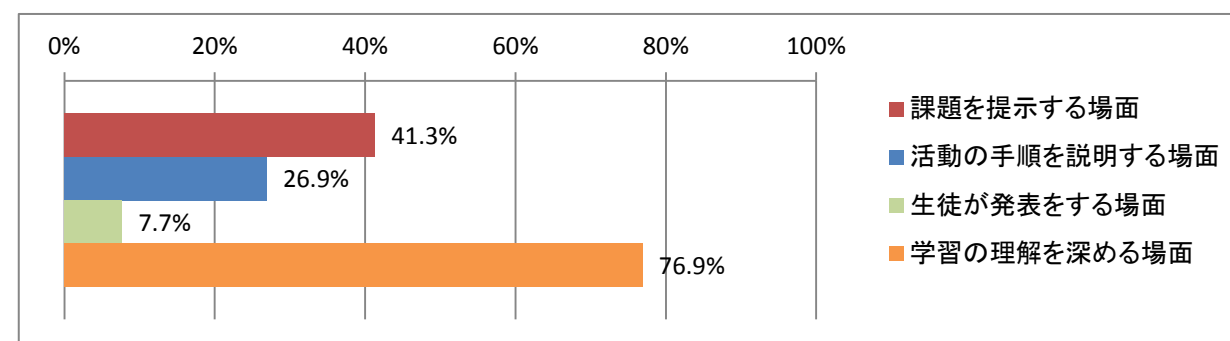
### 教科別集計



### 学年別集計



○デジタル教科書を授業のどんな場面で活用したことがありますか。



- ・5教科全体では、「ほぼ毎回使う」「使うことの方が多い」を合わせた割合が50%を超えているが、小学校と比べて活用率は低い。国語、数学、英語においては、特に活用を促す取組が必要である。
- ・学習の理解を深める場面でのデジタル教科書の活用が多い。
- ・学習の理解を深める場面以外での活用が少なく、さまざまな場面での効果的な活用を紹介する取組が必要である。
- ・社会、理科については、「ほぼ毎回使う」「使うことの方が多い」を合わせた割合が60%を超えており、他教科と比べて活用率が高い。

## 平成26年度eライブラリ(デジタルソフト教材)の利用状況

### 1 校内利用状況について

平成26年4月～平成27年1月の アクセス数	小学校	中学校	小・中学校
合計	136,343	7,904	144,247
1校あたりの平均	11,362	659	12,021
1校ひと月あたりの平均	1,136	66	1,202
1校1日あたりの平均	57	3	60

- ・主に、放課後等のとだっ子学習クラブで使用している。
- ・授業で使用する場合もある。
- ・小学校ととだっ子学習クラブでは、eライブラリから印刷したプリントとデジタルドリルを併用している。
- ・中学校ととだっ子学習クラブは、主にeライブラリから印刷したプリントを使用している。そのため、小学校のアクセス数より少ない。

### 2 家庭学習利用状況について

#### 家庭学習でeライブラリを利用した学習者の人数

期間	延べ人数	割合
平成26年4月～平成27年1月	2,593人	24.1%

(戸田市全児童生徒10,750人)

### 3 成果

- ・児童生徒が意欲的に学習に取り組むようになった。
- ・授業やとだっ子学習クラブで、個に応じた学習を充実させることができた。
- ・とだっ子学習クラブで、採点の時間が短縮され、児童生徒を指導する時間の確保ができるようになった。
- ・とだっ子学習クラブで「勉強が楽しくなった」という児童生徒が増えた。
- ・とだっ子学習クラブで、習熟度に応じたプリントを用いて、学習することができた。

平成26年度eライブラリ活用に関する指導者の意識調査  
 (わくわくティーチャー14名 小学校学習支援サポーター11名 計25名)

「eライブラリ」の活用においてどのような成果が感じられますか。	ア	児童が意欲的に学習に取り組むようになった。	15	60%
	イ	児童の授業以外の学習時間が増えた。	3	12%
	ウ	とだっ子学習クラブに参加する児童が増えた。	4	16%
	エ	「わからなかった問題ができるようになった」という児童が増えた。	6	24%
	オ	「勉強が楽しくなった」という児童が増えた。	12	48%
	カ	家庭から「子供の学習成果が上がった」という声が聞かれた。	1	4%
	キ	丸つけの時間が短縮され、児童を指導する時間の確保ができるようになった。	12	48%
	ク	一人一人の課題に応じた教材の準備ができるようになった。	3	12%
	ケ	とだっ子学習クラブ内(同教室内)で児童の習熟度に合わせた学習ができるようになった。	7	28%
	コ	特になし	0	0%
	サ	その他	1	4%
「eライブラリ」の活用において、児童一人一人の課題に応じた指導を行う上で課題と感じていることは何ですか。	ア	操作の説明や指導に時間がかかる。	5	20%
	イ	一人一人の課題に応じた教材の準備が難しい。	12	48%
	ウ	操作方法やeライブラリを活用した指導方法がわからない。	0	0%
	エ	家庭との連携が難しい。	2	8%
	オ	特になし	0	0%
	カ	その他	7	28%

<考察>

- ・eライブラリによって、意欲的に取り組む児童が多くなったと手応えを感じている。
- ・eライブラリによって、採点の時間が短縮され、個に応じた指導の時間が確保できるようになったと感じている。
- ・eライブラリでは、一人一人に応じた教材の準備が難しいと感じている。

# 報告事項

平成27年第8回教育委員会(定例会)

平成27年8月19日(水)

戸田市役所3階 教育委員室

# 1. 報告事項

	ページ
① 平成27年度第1回戸田市海外留学奨学生について……………	1
(教育総務課)	
② 戸田市いじめ問題調査委員会の開催について……………	2
(指導課)	
③ 戸田市サイエンスフェスティバル2015～子ども大学とだ～の結果について……………	5
(指導課)	
④ 「授業がわかり、興味・関心や意欲をもって取り組んでいる児童生徒の割合」に関する 調査について……………	8
(指導課)	
⑤ 戸田市立少年自然の家指定管理者の募集について……………	12
(生涯学習課)	
⑥ 戸田市立図書館・郷土博物館の臨時休館について……………	13
(図書館・郷土博物館)	
⑦ その他	

## 報告事項②

# 平成27年度 第1回戸田市いじめ問題調査委員会 次第

平成27年8月19日（水）  
19：00～  
戸田市役所3階教育委員室

<次 第>

- 1 開 会
- 2 教育長挨拶
- 3 平成26年度戸田市のいじめの状況について
- 4 いじめ防止の取組について
- 5 閉 会

## 戸田市いじめ問題調査委員会条例

### (設置)

第1条 いじめ防止対策推進法（平成25年法律第71号。以下「法」という。）

第14条第3項の規定に基づき、いじめの防止等のための対策を実効的に行うため、戸田市いじめ問題調査委員会（以下「調査委員会」という。）を置く。

### (所掌事項)

第2条 調査委員会は、法第28条第1項に規定する重大事態が発生した際の調査に関することを所掌する。

### (組織)

第3条 調査委員会は、委員5人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 弁護士
- (2) 学識経験者
- (3) 医師
- (4) 児童委員の代表

### (委員の任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

### (委員長及び副委員長)

第5条 調査委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 委員長は、会務を総理し、調査委員会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

### (会議)

第6条 調査委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、その議長となる。

2 会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。



3 会議の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、委員長が決するものとする。

4 委員長が特に必要と認めるときは、関係者の出席又は資料の提出を求めることができる。

5 会議は、非公開とする。

(庶務)

第7条 調査委員会の庶務は、教育委員会事務局指導課において処理する。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成26年8月1日から施行する。

(戸田市特別職の職員で非常勤の者等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

2 戸田市特別職の職員で非常勤の者等の報酬及び費用弁償に関する条例（昭和31年条例第11号）の一部を次のように改正する。

第2条中第55号を第56号とし、第54号の次に次の1号を加える。

(55) いじめ問題調査委員会委員

別表第1中55の項を56の項とし、54の項の次に次のように加える。

55	いじめ問題調査委員会	委員長	日額	12,000
		副委員長		11,500
		委員		11,000

戸田市サイエンスフェスティバル 2015～子ども大学とだ～について(報告)

芦原小学校において、「戸田市サイエンスフェスティバル 2015～子ども大学とだ～」を開催いたしましたので、次のとおり報告いたします。

1 実施日時






平成27年7月24日(金) 12:30～16:30








2 参加人数




児童生徒数……596人(内、子ども大学参加者27名を含む)

保護者・幼児…469人 合計 1065人(昨年度1055人)

3 参加講師と内容について

No	講師氏名・所属	教室名と内容等
1	彩湖自然学習センター 坂部 初実 他4名	<p>「飛ぶタネの模型づくり」 不思議な飛ぶタネの模型を作ったあと、昆虫やザリガニ、おもしろい植物のタネなどの生き物を観察しました。</p> 
2	戸田市立郷土博物館 石川 達也 他6名	<p>「まさつので火を起こそう！」 摩擦で火をおこす原理を学び、古代の方法で火おこし体験をしました。</p> 
3	埼玉県立川の博物館 森 圭子 藤田 宏之	<p>「田んぼの生き物を観察しよう」 おたまじゃくし、ミジンコ、藻などの田んぼの生きものを観察しました。田んぼの土についても学びました。</p> 
4	青山学院大学理工学部 アイソトープ実験室 斎藤 裕子 永田 恭子 他2名	<p>「見てみよう！ はかってみよう！ 放射線」 身近な材料を使って、空気中を飛ぶ放射線を実際に観察しました。機械を使って放射線をはかりました。</p> 
5	お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター 堀田のぞみ 他1名	<p>「作ってみよう☆マイモーター」 モーターの回る仕組みを学んだ後、エナメル線を巻いてコイルを作り、自分だけのオリジナルモーターを作りました。</p> 

6	埼玉大学教育学部物理学教室 近藤 一史 他 2 名	<b>「ガウスの加速器の実験をしよう！」</b> 鉄球をレールの上で転がし、わかりやすい物理実験をしました。	
7	神奈川工科大学 応用バイオ科学部 清水 秀信	<b>「温度により色が変わる不思議なジェルビーズを作ってみよう！」</b> 液体の粒を瞬時に固めることにより、球体ジェルを作り、ジェルについて学びました。	
8	東京ガス株式会社 埼玉支社 宮崎 壱次 他 2 名	<b>「燃料電池って何だろう」</b> ～ガスから電気ができるの？～ 燃料電池について学び、実際にキットを使って発電体験をしました。	
9	株式会社ナリカ 小澤 淳史	<b>「ロボットを動かそう！」</b> ロボットが迷路をクリアできるように、パソコンでプログラミングしました。	
10	サイエンスフェスティバル準備委員会 辻野 圭 他 6 名	<b>「わくわく 科学工作」</b> CDや紙コップなどの身近なものを使って、楽しい科学工作をしました。	
11	travelling museum 博物倶楽部 島津 斉昭 他 7 名	<b>「電子ほたるを作ろう」</b> ホタルの生態について学び、光が点滅するほたるのおもちゃを作りました。	
12	さいたまサイエンス・ショー・クラブ 岡本 文男 他 2 名	<b>「理科教室＝サイエンス・ショー」</b> 水槽と金網、真空体験、空気大砲、磁石遊びなど多くの実験を行いました。	

13	株式会社ケニス 東和産商株式会社 戸田市理科教員ボラン ティア 計 21名	<b>「おもしろ理科体験」</b> 電気自動車、紙ぶえ、液体窒素の実験 などとおして、理科の楽しさや不思議 さを実感しました。	
14	戸田市理科教員ボラン ティア 小松原 直子 他3名	<b>「ミクロの世界をのぞこう～顕微鏡を使っ た観察～」</b> 小さな生き物の様子など、普段見るこ とのできないミクロの世界を観察しま した。	
15	戸田市理科教育研究部 寺山 光喜 他3名	<b>「理科自由研究相談会」</b> 自由研究の進め方について相談会を行 いました。	

#### 4 ボランティア参加者

参加総数 54名

内 訳

- |   |             |     |
|---|-------------|-----|
| 1 | 教員等ボランティア   | 31名 |
| 2 | 戸田市理科教育研究部会 | 11名 |
| 3 | 戸田市理科支援員    | 12名 |

## 報告事項

「授業がわかり、興味・関心や意欲をもって取り組んでいる児童生徒の割合」に関する調査結果について（平成27年6月実施、4年生以上全児童生徒）

### 【全体的状況の考察】

○平成27年度までの目標値

- ・授業の内容がわかる児童生徒の割合：（小学校）90%（中学校）80%
- ・授業に進んで取り組んでいる児童生徒の割合：（小学校）90%（中学校）80%

#### 1 全体的な状況

- (1) 授業内容の理解度は、小（88%）・中（76%）であり、平成23年度から同程度の数値が続いているが、目標値までには少し届かない状況である。既に目標を達成した教科は小学校国語（90%）・理科（91%）と中学校国語（80%）の3教科である。
- (2) 授業への興味・関心（楽しさ）では、小学校（4教科76%、全教科82%）、中学校（5教科70%、全教科69%）であった。小学校、中学校ともに、学年が上がるにつれ、数値が下がる傾向にある。
- (3) 授業への取組の意欲に関しては、小学校（4教科87%、全教科88%）、中学校（5教科82%、全教科82%）でごく僅かであるが小・中学校とも増加し、中学校では目標を達成した。小学校の理科・図画工作・家庭・体育が目標値を上回った。中学校は、国語・社会・数学・理科・美術・保健体育・外国語で目標値を上回った。
- (4) 全体の平均値は、小学校（4教科84%、全教科86%）、中学校（5教科76%、全教科76%）であり、中学校で昨年度の平均をごく僅か上回った。
- (5) 中学校で、授業への取組の意欲に関して目標値を上回った教科が、昨年度同様7教科であった。

#### 2 今後の課題

- ・教科のもつ楽しさを味わわせる授業を展開するために、児童生徒理解と教科の深い教材研究、ICT機器の効果的な活用や非常勤職員（学習支援サポーター等）と連携した指導などを工夫していく必要がある。また、わからない児童への対応等、課題を解決する必要がある。今後も、学校訪問や要請訪問において適切な指導・助言を行い、教師一人一人の授業力の向上を図る。
- ・「戸田市確かな学力向上推進委員会」をはじめ、「生きる力をはぐくむ授業力向上研修」、「教育センター教科等研究グループ研修会」、「今日的課題に関する研修会」等を実施し、教科等の専門性の高い教員の育成を図り、教科指導の相談や情報交換ができる教員ネットワークづくりの支援を引き続き行う。
- ・センター研究員の活動や臨時的任用教員研修会により、経験年数の少ない教員の指導力育成を図る。
- ・家庭学習でも活用できる市内共通デジタルドリル教材を使用した放課後等の学習教室「とだっ子学習クラブ」の一層の充実を図り、児童生徒の学習習慣の確立を図る。

## 授業がわかり、興味・関心や意欲をもって取り組んでいる児童生徒の割合

### 全体集計結果(小学校)

(%)

	4年							5年							6年							合計						
	よくわかる	だいたいわかる			どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない	よくわかる	だいたいわかる			どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない	よくわかる	だいたいわかる			どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない	よくわかる	だいたいわかる			どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない
Q1授業の内容がよくわかりますか	50	40	90	—	7	2	1	48	44	92	—	5	2	1	46	42	89	—	8	3	1	48	42	90	—	7	2	1
国語	50	40	90	—	7	2	1	48	44	92	—	5	2	1	46	42	89	—	8	3	1	48	42	90	—	7	2	1
社会	51	34	85	—	10	4	1	40	43	83	—	10	5	1	53	35	88	—	8	3	1	48	37	85	—	9	4	1
算数	60	27	86	—	7	4	2	57	31	88	—	7	4	1	51	31	83	—	11	5	1	56	30	86	—	8	4	2
理科	74	20	94	—	4	2	1	63	28	91	—	7	2	1	53	35	88	—	9	2	1	63	28	91	—	7	2	1
Q2授業が楽しいですか	とても楽しい	少し楽しい			どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない	とても楽しい	少し楽しい			どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない	とても楽しい	少し楽しい			どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない	とても楽しい	少し楽しい			どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない
国語	32	40	73	—	16	6	5	34	43	77	—	14	6	3	24	44	68	—	21	6	6	30	43	72	—	17	6	4
社会	43	31	75	—	15	6	4	33	39	72	—	17	7	4	45	31	77	—	13	6	4	41	34	74	—	15	6	4
算数	50	27	77	—	12	6	5	49	30	79	—	12	5	4	34	33	67	—	19	7	7	44	30	74	—	14	6	6
理科	73	17	90	—	7	2	2	56	26	82	—	11	4	4	46	31	76	—	15	5	4	58	24	83	—	11	3	3
音楽	67	19	86	—	7	3	4	61	23	84	—	10	3	3	51	28	78	—	12	5	5	59	23	83	—	10	3	4
図画工作	82	12	94	—	4	1	1	74	16	91	—	6	1	2	57	26	84	—	10	3	3	71	18	89	—	7	2	2
家庭								81	12	93	—	4	2	1	54	30	84	—	11	3	3	68	21	89	—	8	2	2
体育	78	15	92	—	4	2	1	70	20	90	—	6	3	1	64	22	86	—	8	3	3	71	19	89	—	6	3	2
外国語活動	63	22	85	—	9	3	3	58	26	84	—	10	3	3	40	35	74	—	16	4	5	53	28	81	—	12	4	4
Q3授業に進んで取り組んでいますか	進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる			どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる			どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる			どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる			どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない
国語	47	39	86	—	10	3	2	46	42	88	—	9	2	1	36	49	86	—	10	3	1	43	43	87	—	10	3	1
社会	49	36	85	—	11	2	2	42	43	84	—	11	4	1	47	39	86	—	11	2	1	46	39	85	—	11	3	1
算数	61	25	86	—	10	3	1	57	30	87	—	8	3	2	46	37	84	—	11	4	1	55	31	86	—	9	3	2
理科	72	20	92	—	6	1	1	57	32	89	—	7	2	1	49	38	86	—	10	2	1	59	30	89	—	8	2	1
音楽	68	20	88	—	8	2	2	61	29	89	—	6	3	1	52	32	84	—	12	3	1	60	27	87	—	9	3	2
図画工作	76	17	94	—	5	1	1	72	21	92	—	6	1	1	59	30	89	—	9	2	1	69	23	92	—	6	1	1
家庭								77	17	94	—	5	1	0	57	31	88	—	9	2	1	67	24	91	—	7	2	1
体育	79	14	93	—	5	1	1	72	20	93	—	5	2	0	64	25	88	—	8	2	1	72	20	91	—	6	2	1
外国語活動	63	24	86	—	9	3	2	54	32	85	—	10	3	1	43	37	80	—	13	4	2	53	31	84	—	11	3	2

※小数点以下第一位を四捨五入しています。



授業がわかり、興味・関心や意欲をもって取り組んでいる児童生徒の割合

全体集計結果(中学校)

(%)

	1年							2年							3年							合計						
	よくわかる	だいたいわかる			どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない	よくわかる	だいたいわかる			どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない	よくわかる	だいたいわかる			どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない	よくわかる	だいたいわかる			どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない
Q1授業の内容がよくわかりますか																												
国語	35	47	82	—	12	5	2	32	48	80	—	13	5	1	33	46	79	—	14	4	4	33	47	80	—	13	4	2
社会	34	44	79	—	13	6	2	41	39	79	—	12	8	1	39	40	79	—	12	6	3	38	41	79	—	12	7	2
数学	53	33	86	—	8	4	2	36	39	75	—	14	7	4	35	34	69	—	15	10	6	41	35	77	—	12	7	4
理科	32	44	76	—	15	7	2	32	42	74	—	17	7	2	23	42	65	—	17	13	4	29	43	72	—	17	9	3
外国語	47	32	79	—	11	7	3	30	36	66	—	17	11	6	28	39	67	—	14	10	8	35	36	71	—	14	9	6
Q2授業が楽しいですか	とても楽しい	少し楽しい			どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない	とても楽しい	少し楽しい			どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない	とても楽しい	少し楽しい			どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない	とても楽しい	少し楽しい			どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない
国語	31	42	74	—	19	4	3	29	40	69	—	23	4	4	27	37	64	—	26	5	5	29	40	69	—	22	5	4
社会	44	34	79	—	14	5	2	40	34	73	—	19	4	4	43	33	75	—	16	5	4	42	34	76	—	16	4	3
数学	44	36	80	—	14	3	3	34	37	71	—	20	5	4	24	34	58	—	27	8	7	34	36	70	—	20	6	4
理科	39	37	76	—	17	5	2	32	39	71	—	22	5	2	22	34	56	—	29	8	7	31	36	68	—	23	6	4
音楽	42	31	73	—	18	5	3	32	33	65	—	24	6	5	32	35	67	—	24	4	4	35	33	68	—	22	5	4
美術	44	33	78	—	16	4	3	33	38	71	—	20	5	4	30	34	64	—	25	6	5	36	35	71	—	21	5	4
保健体育	50	29	79	—	15	4	2	38	31	69	—	19	6	5	37	31	68	—	22	5	4	42	30	72	—	19	5	4
技術家庭	28	36	64	—	25	8	4	28	36	63	—	24	7	5	20	34	54	—	32	8	5	25	35	60	—	27	8	5
外国語	44	33	77	—	16	4	3	30	37	67	—	22	6	5	25	33	58	—	29	8	5	33	34	67	—	22	6	4
Q3授業に進んで取り組んでいますか	進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる			どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる			どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる			どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる			どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない
国語	37	47	84	—	11	4	1	40	42	83	—	12	4	1	43	40	83	—	13	3	2	40	43	83	—	12	4	1
社会	43	41	84	—	11	4	1	47	37	83	—	13	3	1	47	36	83	—	12	3	2	46	38	84	—	12	3	1
数学	53	35	88	—	9	3	1	47	36	83	—	12	3	1	45	38	83	—	12	3	2	48	36	85	—	11	3	1
理科	42	40	81	—	14	4	1	43	39	82	—	13	3	1	36	41	77	—	18	3	2	40	40	80	—	15	4	1
音楽	43	36	80	—	14	4	2	38	39	78	—	17	4	2	45	37	82	—	14	3	1	42	37	80	—	15	4	2
美術	47	37	84	—	13	2	1	42	40	82	—	15	2	1	42	38	80	—	16	3	1	43	39	82	—	14	3	1
保健体育	56	31	88	—	10	2	1	47	34	82	—	14	3	2	51	33	83	—	13	2	1	51	33	84	—	12	2	2
技術家庭	33	44	78	—	16	4	2	37	41	78	—	17	3	3	36	40	76	—	18	4	2	35	42	77	—	17	4	2
外国語	52	34	85	—	11	3	1	42	36	78	—	16	3	3	45	34	79	—	15	4	2	46	35	81	—	14	3	2

※小数点以下第一位を四捨五入しています。

「授業がわかり、興味・関心や意欲をもって取り組んでいる児童生徒の割合」の市内小中学校結果推移

## 【平成27年度】

### I 小学校4教科・中学校5教科(平成24年度からの調査結果推移)

1 授業の内容がよくわかりますか。(%)

		よくわかる	だいたいわかる	計	目標値との比較	どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない
小学校	H25 6月	54	34	88	-2	7	4	1
	H26 6月	53	34	87	-3	8	3	1
	H27 6月	54	34	88	-2	8	3	1
中学校	H25 6月	35	40	75	-5	13	8	4
	H26 6月	36	40	76	-4	14	6	3
	H27 6月	35	40	76	-4	14	7	3

2 授業が楽しいですか。(%)

		とても楽しい	少し楽しい	計	どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない
小学校	H25 6月	44	34	78	13	5	4
	H26 6月	43	34	77	14	5	4
	H27 6月	43	33	76	14	5	4
中学校	H25 6月	31	34	65	19	10	6
	H26 6月	33	35	68	21	6	5
	H27 6月	34	36	70	21	5	4

3 授業に積極的に取り組んでいますか。(%)

		進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる	計	目標値との比較	どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない
小学校	H25 6月	51	35	86	-4	9	3	2
	H26 6月	50	37	86	-4	10	3	1
	H27 6月	51	36	87	-3	9	3	1
中学校	H25 6月	41	37	78	-2	13	6	2
	H26 6月	43	39	82	2	14	3	2
	H27 6月	44	38	82	2	13	3	1

### II 小学校・中学校の全教科(平成24年度からの調査結果推移)

1 授業の内容がよくわかりますか。(%)

		よくわかる	だいたいわかる	計	目標値との比較	どちらともいえない	少しわからない	ほとんどわからない
小学校	H25 6月	54	34	88	-2	7	4	1
	H26 6月	53	34	87	-3	8	3	1
	H27 6月	54	34	88	-2	8	3	1
中学校	H25 6月	35	40	75	-5	13	8	4
	H26 6月	36	40	76	-4	14	6	3
	H27 6月	35	40	76	-4	14	7	3

2 授業が楽しいですか。(%)

		とても楽しい	少し楽しい	計	どちらともいえない	少し楽しくない	楽しくない
小学校	H25 6月	55	28	83	10	4	3
	H26 6月	54	28	82	11	4	3
	H27 6月	55	27	82	11	4	3
中学校	H25 6月	33	34	67	18	9	6
	H26 6月	34	34	68	21	6	5
	H27 6月	34	35	69	21	5	4

3 授業に積極的に取り組んでいますか。(%)

		進んで取り組んでいる	だいたい進んで取り組んでいる	計	目標値との比較	どちらともいえない	あまり進んで取り組んでいない	進んで取り組んでいない
小学校	H25 6月	57	30	87	-3	9	3	1
	H26 6月	57	31	88	-2	9	2	1
	H27 6月	58	30	88	-2	9	2	1
中学校	H25 6月	42	37	79	-1	14	6	2
	H26 6月	42	39	81	1	15	3	2
	H27 6月	44	38	82	2	14	3	1



## 報告事項⑤

### 戸田市立少年自然の家指定管理者募集要項（概略）

戸田市立少年自然の家の管理運営を効果的かつ効率的に実施するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項及び戸田市立少年自然の家条例（昭和49年条例第54号、以下「条例」という。）第13条の規定により、以下のとおり指定管理者の募集を行います。

1. 施設の名称            戸田市立少年自然の家  
                              所在地 長野県諏訪郡富士見町大字富士見字沢入山 6666-1500
2. 指定管理に係る指定管理料の上限            5年間で204,398千円（税抜）
3. 指定予定期間            平成28年4月1日から平成33年3月31日まで（5年間）
4. 申請の受付期間            平成27年8月5日（水）から平成27年9月4日（金）まで  
                                      ※平日午前8時30分から午後5時まで
5. 質問事項の受付期間            平成27年8月5日（水）から8月21日（金）午後5時まで  
                                      ※質問事項に対する回答（市HP）は平成27年8月28日（金）公表
6. 現地説明会の開催日時            平成27年8月20日（木） 午後1時～午後2時30分  
                                      ※申込は8月17日（月）午後5時まで
7. 指定管理者候補者の選定  
                                      提出された申請書により、教育委員会事務局生涯学習課が書面審査、指定管理者候補者選定委員会が審査を行い、「選定に当たっての審査基準」に最も適合する応募者を指定管理者候補者とします。
8. スケジュール            公募から指定までの主なスケジュールの予定は以下のとおり  
                                      平成27年 8月 5日（水）        募集要項配布開始  
  8月 5日（水）～9月 4日（金）        申請の受付  
  8月20日（木）        戸田市立少年自然の家現地説明会  
  9月中旬予定        書面審査  
  10月中旬予定        審査  
  12月予定        指定管理者の議決（12月市議会）  
  指定管理者の指定（告示）  
                                      平成28年 4月1日        協定書の締結  
  指定管理者による運営の開始

## 戸田市立図書館・郷土博物館の臨時休館について

下記のとおり臨時休館したので報告します。

## 記

## 1 臨時休館日

平成27年8月1日（土）及び8月2日（日）

## 2 臨時休館の理由

月末休館日である平成27年7月31日（金）に空調機が故障し、ほぼ全館にわたり冷房が効かない状態となりました。故障の原因は、電磁弁の不具合によるものです。当該部品を取り寄せるのに時間がかかり、8月3日（月）の早朝に修理の予定となったため、平成27年8月1日（土）及び8月2日（日）を臨時休館としました。

## 参考

## 戸田市立図書館条例

## (休館日)

第6条 図書館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 毎月の第2月曜日、第4月曜日及び第5月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第3条に規定する休日（以下「休日」という。）である場合を除く。）
- (2) 前号の規定にかかわらず、戸田市立図書館下戸田南分室にあっては、毎月の第1火曜日、第3火曜日及び第5火曜日（その日が休日である場合を除く。）
- (3) 1月1日から同月4日まで及び12月29日から同月31日まで
- (4) 館内整理日（毎月末日。ただし、その日が日曜日、土曜日又は休日である場合を除く。）
- (5) 特別整理期間（毎年1回15日以内）
- (6) その他教育委員会が必要と認めた日

## 戸田市立郷土博物館条例

## (休館日)

第6条 郷土博物館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 毎月の第2月曜日、第4月曜日及び第5月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第3条に規定する休日（以下「休日」という。）である場合を除く。）
- (2) 1月1日から同月4日まで及び12月29日から同月31日まで
- (3) 館内整理日（毎月末日。ただし、その日が日曜日、土曜日又は休日である場合を除く。）
- (4) 特別整理期間（毎年1回15日以内）
- (5) その他教育委員会が必要と認めた日